

大切な命を守るための 手当の流れとポイント

学校やご家庭などあなたのまわりの人が突然倒れたら…
まずは落ち着いて、あわてずに、応急手当を行いましょう。

- 学校やご家庭で応急手当の練習・体験を行う場合は、次の点に注意してください。
- 練習・体験を行う場合は、指導のできる人と一緒に行ってください。
- 応急手当の実技の練習は、必ず人形（蘇生人形）を使ってください。
- 胸骨圧迫（心臓マッサージ）のリズムはメトロノーム等を使って体験しましょう。

声をかけ 反応を見る

「反応がない」「うめき声」
「名前・年齢が言えない」



胸とお腹を見て

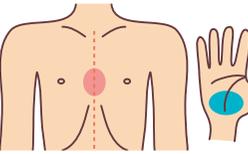
落ち着いてゆっくり確認する



正常の呼吸との
違いを理解して
おきましょう

強く、速く、たえまなく、しっかり押す

1分間に100回～120回のリズム



●胸の真ん中を
●の部分で押します



胸骨圧迫のリズムを一度
経験しておきましょう

成人の場合

胸が約5cm沈むように
押し、しっかり戻す。

小児の場合

胸の厚さの約3分の1程度
の深さまで押し、しっかり
戻す。

1回1秒かけて2回

あご先を持ち上げ、鼻をつまんで、
口に軽く息を吹き込みます。
※うまく吹き込めない場合は、省略してもかまいません。

人工呼吸はたくさん
吹き込む必要は
ありません。



1

反応の確認

日頃と違うところは
ありませんか？

119 救急車を呼ぶ

電話は切らずに
落ち着いて
119番の指示で
手当を行いましょう



2

呼吸の確認

呼吸が止まっているか
判断に迷う場合は
次のステップへ

3

胸骨圧迫

(心臓マッサージ)

胸の真ん中を押す

30回

繰り返し

4

人工呼吸

落ち着いて
軽く息を吹き込む

2回

AEDが到着したら
すぐに使いましょう！

AEDを
持つてくる

倒れた人の近くで AEDの電源を入れる

電源を入れたあとは
ボクの音声指示で
進めれば大丈夫！



ふたを開けると
電源が入るAEDもあります。

倒れた人の服をめくり肌 に直接電極パッドを貼る

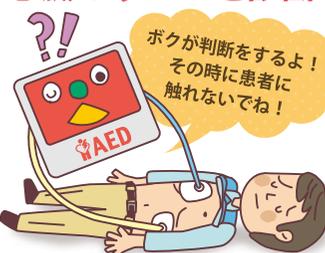
すき間ができないよう
密着させて貼ってね。



小学生以上は成人用パッドを使いましょう。

汗・水などで濡れている場合は、
パッドを貼る部分を拭いてください。

AEDが自動的に 心臓のリズムを診断



ボクが判断をするよ！
その時に患者に
触れないでね！

AEDが自動的に患者の心電図を
解析しましう。

ショックの
必要なし

すぐに胸骨圧迫を再開！

ショックの
後すぐ

自動解析

ショックの
必要あり

電気ショックが
必要なら充電を
開始しましう。

誰も触れてないことを確認 ショックボタンを押す



診断が続けられなくなるので
AEDの電極パッドは貼ったままで

人工呼吸をすることが
困難な場合は胸骨圧迫を
優先し、119番の指示に
従いましょう。

